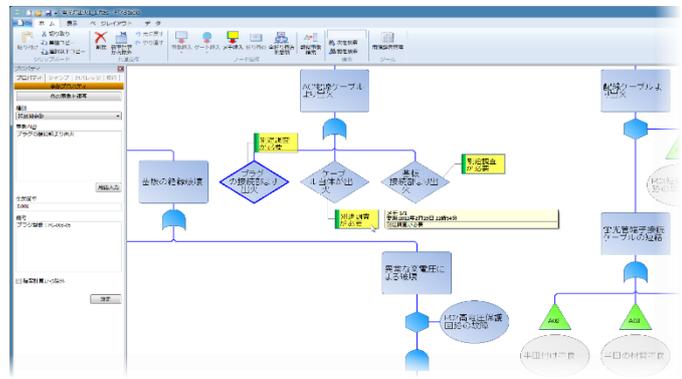


FTAStudio

Ver.3.3

FTAStudio は、FMEA 表・FT 図の作成、レポート出力等、幅広く FTA/FMEA をサポートするアプリケーションです。



FTA ツールの機能

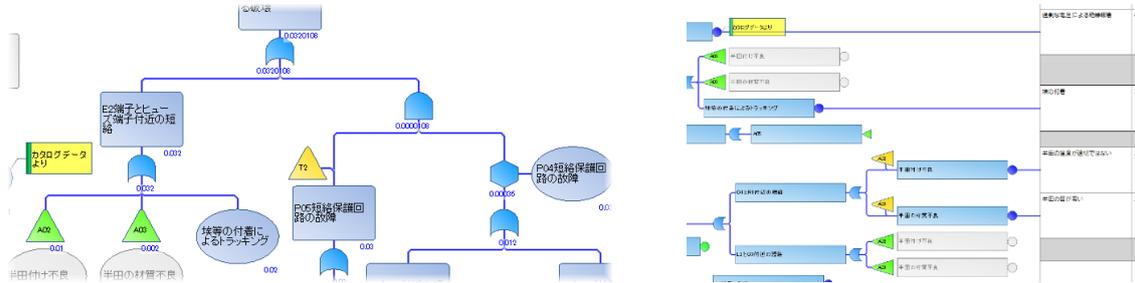
国内 100 社様以上でご愛用いただいている FTA/FMEA ツールが更に機能アップ！

縦・横向き、JIS・シンプルスタイルを高速描画

ノードの移動や追加でツリーが変更されると直ちにレイアウトを再計算。最適な形状に配置します。

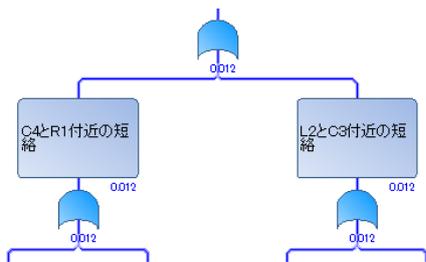
縦向き・横向き、JIS スタイル・シンプルスタイルがボタンクリックで即座に切り替わります。

数千のノードを入力しても、さくさくと操作することができます。



確率・最小カットセットを自動計算

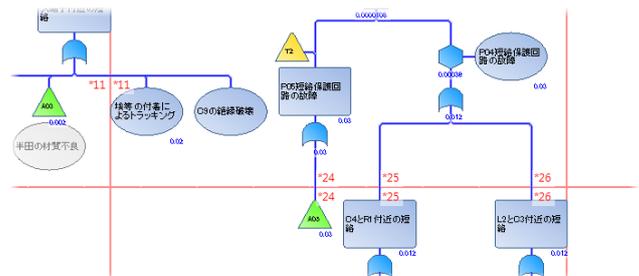
全てのノードの確率と最小カットセットを自動的に計算します。



番号	確率重要度	ノードID	種別	事象名
32	0.00000005	NO-107	基本事象	P08短絡保護回路の故障
		NO-140	基本事象	半田の材質不良
		NO-73	制約条件事	P02高電圧保護回路の故障
		NO-74	基本事象	P03短絡保護回路の故障
33	0.00000008	NO-124	基本事象	L2の絶縁破壊
		NO-132	移行記号	A05
		NO-73	制約条件事	P02高電圧保護回路の故障
		NO-74	基本事象	P03短絡保護回路の故障
		NO-125	基本事象	C09の絶縁破壊

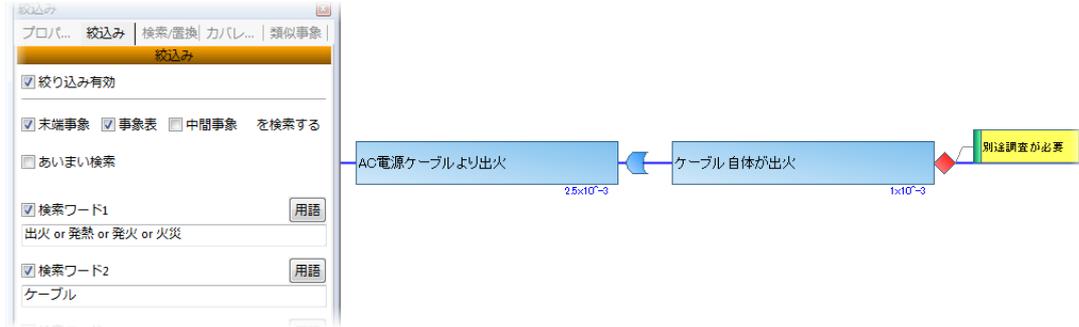
強力な印刷機能

印刷時はページ境界を避けてノードを配置。接続線には対応番号が自動的に付加されます。



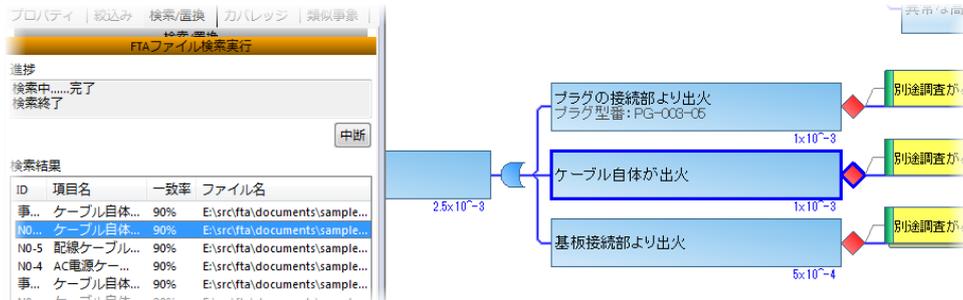
故障木の絞込みによる診断支援

故障木を指定したキーワードに関連する事象に絞り込むことができます。発生した事象をキーワードとして指定することで、診断中の故障に特化した故障木を動的に作成することができます。



他の故障木を検索

別の文書ファイルとして保存されている故障木を、一括して検索することができます。過去に作成した FTASoft の故障木を検索し、類似する事象を参考にすることで故障木の作成を助けます。



FMEA ツールの機能

FMEA 表のフォーマットを自由に設定可能

FMEA 表の列は自由に定義可能。お客様独自の FMEA に対応します。

番号	項目名	グループ名1	グループ名2	型
7	発生頻度 0			整数
8	機能部品	故障の影響		改行無しテキスト
9	機能ブロック	故障の影響		改行無しテキスト
10	シフト	故障の影響		改行無しテキスト

FMEA 表の入力支援機能

入力済みの文章をオートコンプリート。定義表から選択して入力することも可能です。

検出度	検出基準	ランク
高い	目視により検出できる	1
中程度	目視では検出できない場合がある 使用で気づく	2
低い	目視では検出できない 使用で気づく	3

作成済みの FMEA 表から引用検索

作成済みの FMEA 表を全て検索して類似の事象をピックアップ。故障モードの入力忘れを防ぎます。

機能部品	故障モード	推定原因	機能部品
ブレーキレバ	がたつき	経時的劣化,事故等による衝撃a	操作しづらい
		経時的劣化,事故等による衝撃a	操作しづらい
フロントブレーキ	ばねの緩み	経時的劣化	ホイールとの接触
		経時的劣化	ホイールとの接触
ブレーキシューのオイルの付着	整備ミスa	整備ミスa	制動力の低下
		整備ミスa	制動力の低下
ブレーキシューの摩耗	経時的劣化	経時的劣化	制動力の低下AYYYY
		経時的劣化	制動力の低下AYYYY

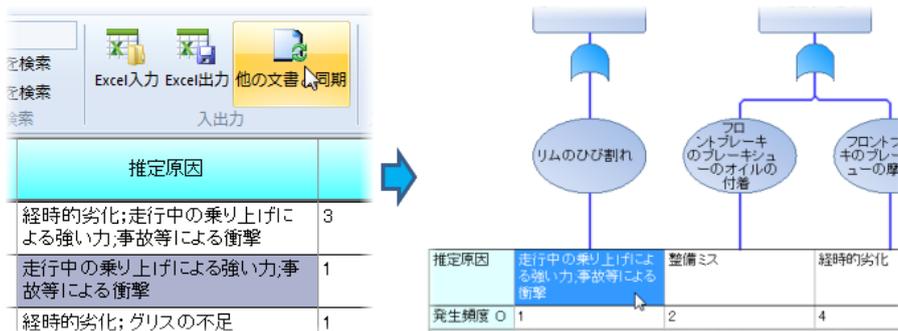
Excel 連携

Excel で作成した FMEA 表を元に新規作成。作成途中の FMEA 表と Excel 表の間でのデータ入出力も可能です。



FMEA と FTA のデータ連携

FMEA 表と FT 図を連携させ、相互にデータの変更を反映させることができます。



数式・定数の登録

数式または数値を変数として登録できます。登録した変数の値をセルに表示させることができます。

名称	変数名	式(数値)
圧力	Pa	152300
温度	T	42
湿度	H	60
時間	T	31536000
故障率1	y1	$C0 - C1 * t + L$

マトリクスによる自動入力

FMEA 表の列にマトリクスを定義することで、異なる 2 つの列の値からマトリクスを検索し、結果を自動入力することができます。

影響の厳しさ S	致命度 C=O×S	故障検出法																			
[2]	8	使用で気づく																			
[2]	4	使用で気づく																			
[3]	2	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">発生頻度</th> <th colspan="3">影響の厳しさ</th> </tr> <tr> <th>[3]</th> <th>[2]</th> <th>[1]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>4</td> <td>8</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>	発生頻度	影響の厳しさ			[3]	[2]	[1]	A	4	8	16	B	2	4	8	C	1	2	4
発生頻度	影響の厳しさ																				
	[3]		[2]	[1]																	
A	4		8	16																	
B	2		4	8																	
C	1	2	4																		
[3]	1																				
[1]	4																				
[3]	2	目視:使用で気づく																			

FTA ツールのその他の主要機能

- FMEA 表から故障木自動作成
- 事象表からリンク先 FMEA 表へジャンプ
- CSV 入出力
- 画像ファイル出力
- Excel レポート出力
- 用語の辞書管理
- 事象ツリーの折畳み
- メモ入力
- 文書ファイルリンク
- 他文書の事象複写
- 類似事象の自動検索
- 移行先設定
- 無制限の Redo/Undo
- カバレッジ計算
- 事象一覧表
- 診断項目一覧表
- テキスト検索
- 文書ファイルの復元
- 事象,ゲートのサイズ、色変更
- 確率の指数表示

FMEA ツールのその他の主要機能

- 行の追加、削除、編集、移動等
- 列ごとのデータのソート
- リンク先 FT 図事象表へジャンプ
- FMEA 表の見出しグループ化
- FMEA 表の列ごとの型定義
- FMEA 表の行のグループ化
- 入力支援ダイアログの定義
- 無制限の Redo/Undo
- テキスト検索
- 文書ファイルの復元
- セルの色指定
- スクリプト

FTASTudio の動作環境

- | | |
|--------|--|
| OS | <ul style="list-style-type: none">• Windows 11• Windows 10(32 ビット/64 ビット)• Windows 8.1(32 ビット/64 ビット)• Windows 7(32 ビット/64 ビット) |
| ソフトウェア | <ul style="list-style-type: none">• Excel (2007 以降) |

価格

1 ライセンス+365 日間の無料サポート※¹ 46,000 円(税抜)より

USB キー版、ネットワーク版、ボリュームライセンスに関しましてはお問い合わせください。

※¹ 無料サポート期間中はいつでも最新版をダウンロードできます。

体験版、資料、仕様などの問い合わせ

株式会社グラフ工房

お問い合わせフォーム <https://graphkobo.com/ftastudio/contact/>

電話 03-5577-7209

Email support@graphkobo.com

URL <https://graphkobo.com/>

ご購入に関するお問い合わせ

日本電計株式会社 ソリューション事業推進部

お問い合わせフォーム <https://www.keisokuten.jp/products/739.html>

電話 03-5807-1881